靖国合祀イヤです・アジアネットワーク

第三期/第3回靖国連続映像学習会

ー沖縄にとって靖国合祀とは一

映像『薬霊か犬死か

「靖国」とは、皇国日本のために殺したり殺されたりする「捨て駒」としての仕事をさせられた兵士を、英霊として祀り、新たな兵士を動員する道具として再利用する所です。

英霊という言葉によって「捨て駒」を納得させられた遺族は数多いわけですが、それを拒否して反靖国を貫いた人も決して少なくありません。

今回は、沖縄における 反靖国を、映像と当事者 の金城実さんのお話を通 して学んでいきたいと思 います。



元・靖国訴訟沖縄原告団長・金城実さん

2019年

2月14日 (木)

6時30分~

エルおおさか・本館 5 階視聴覚室

(地下鉄・京阪天満橋下車西へ300 m)

参加費 800円

プロフィール

金城実 (きんじょう みのる)

沖縄・浜比嘉島出身、現在読谷村在住。彫刻家、沖縄靖国訴訟原告団長、琉球人遺骨 返還訴訟原告。

著書:『神々の笑い』、『民衆を彫る』、『ミッチアマヤーおじさん』、共著『琉球独立は可能か』他。